

若手酪農家対象の視察研修会を行いました！

～厳しい時代に生き残るためのヒントを求めて～

安房農業事務所改良普及課 令和7年1月16日発

若手の酪農家にとって、他地域の優良経営の視察は、自分の日頃の経営や今後の方針を見直すきっかけとなり、大変有意義です。そこで農業事務所では関係機関と連携し、1月7日に安房管内の酪農家8名と関係機関で、市原市の若手酪農経営の視察研修会を行いました。

視察先ではゲノム検査の数値を参考に牛群の改良に力を入れており、選抜を行う基準などのお話を伺うとともに、生乳生産に係る詳細なデータ、飼養管理の様子、牛舎の整理整頓状況なども見せていただきました。参加者からは「飼料価格が高止まりする中、独自の工夫で生き抜く姿勢に感銘を受けた」、「ゲノム検査の活用についての考え方方が参考になった」などの感想が聞かれ、自らの経営のあり方を見直す良い機会になったようです。

今後も農業事務所は、研修会の開催等を通じ、若手酪農家の経営能力向上を支援します。

※本研修会は千葉県みるく農協南部支所酪農研究会、千葉県農業共済組合南部家畜診療所、

畜産総合研究センター嶺岡乳牛研究所、当事務所が合同で企画・運営しています。



静かで落ち着いた牛群。見事です！



皆で質問タイム！